



NEWS LETTER

武庫川女子大学
女性研究リーダー育成推進センター

vol.1
2024.3



学長
女性研究リーダー育成推進センター長
瀬口 和義

MESSAGE

本学は、令和5年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(女性リーダー育成型)」に選定されました。本事業は、学院創立100周年に向けて「MUKOJO ACTION 2019→2039」及び「新しい武庫女教育」の方針に沿った取り組みとなっています。

社会変動に対応する教育・研究を継承・発展させる資質を備え、独自性のある知の創造と伝播に向けた研究を推進できる次世代女性リーダーの育成を目指しています。新たに開設した「女性研究リーダー育成推進センター」と「武庫川女子大学サイエンス・commons」が、学内外研究者の活発な研究交流のプラットフォームとなることを期待しています。

キックオフシンポジウムを開催しました

◆ テーマ『女子大学における次世代女性リーダーの育成』 ◆

日時: 令和6年2月16日(金)13:30~15:40

場所: 日下記念マルチメディア館メディアホール

対象: 本学関係者・一般

内容: 第1部 基調講演Ⅰ 「日本が目指す女性リーダー育成」

科学技術振興機構プログラム主管 山村康子氏

基調講演Ⅱ 「女子総合大学における挑戦的次世代女性リーダー育成プログラム

~武庫川女子大学の取組みと女性研究者の未来~

女性活躍総合研究所所長 高橋享子

第2部 パネルディスカッション テーマ「女性リーダーが活躍する社会の実現」

パネリスト 科学技術振興機構プログラム主管 山村康子氏

奈良女子大学学長 今岡春樹氏

西宮商工会議所副会頭 古野幸男氏

女性活躍総合研究所所長 高橋享子

ファシリテーター 高橋千枝子(女性活躍総合研究所研究員)



令和5年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(女性リーダー育成型)」取組機関として選定されたことを受け、2月16日(金)、中央キャンパスメディアホールにおいてキックオフシンポジウムを開催しました。私立大学で唯一、また、女子大学で唯一、機関選定された意義に鑑み、「女子大学における次世代女性リーダーの育成」に焦点をあて、基調講演とパネルディスカッションを実施しました。

第一部では、学長挨拶、来賓からの御挨拶に続き、海外協定校のゴンザガ大学学長(アメリカ)、パフチェシル大学学長(トルコ)からのビデオメッセージも披露されました。引き続き、科学技術振興機構プログラム主管の山村康子氏と、本学女性活躍総合研究所の高橋享子所長が基調講演。山村氏は「日本が目指す女性リーダー育成」と題し、いまだ男女の役割分担意識が根強く、女性リーダーが育ちにくい状況を概観。大学教員では職階が上がるにつれ、女性が減っていく「水漏れパイプ現象」が起きているとし、女性リーダー育成を経営戦略として進めるうえで「アンコンシャスバイアス」が介在しない仕組みを作ることが重要であると指摘しました。



高橋所長は、学長をトップとする女性研究リーダー育成推進センターを組織することや、女性研究者上位職を6年間で29%から40%にするなどの目標値を示し、「本プログラムで育成された多くの人材が他大学や企業などで男性研究者とともに活動し、リーダーシップを發揮して活躍されることを期待します」と意欲を示しました。

第二部のパネルディスカッションでは山村氏、高橋所長に加え、本学の協定大学である奈良女子大学の今岡春樹学長、西宮市を拠点に世界に展開する古野電気株式会社の古野幸男社長が登場。女性活躍総合研究所の高橋千枝子研究員がファシリテーターを務め、女性リーダー育成について様々な観点から議論を交わしました。



科学技術振興機構
プログラム主管
山村 康子 氏



奈良女子大学
今岡 春樹 学長



西宮商工会議所副会頭
古野 幸男 氏
(古野電機株式会社
代表取締役社長執行役員兼CEO)



女性活躍総合研究所
高橋 享子 所長

女性研究者交流会を開催しました 令和5年12月14日(木) 15:00~16:30



事業のスタートにあたり、本学教職員ならびに大学院生を対象に「女性研究者交流会」を開催しました。当日は、対面およびオンラインで56名が参加。実施責任者である女性活躍総合研究所の高橋所長が、新たに創設される「女性研究リーダー研修制度」や「大学院フェロシップ制度」など具体的な取組内容について説明を行い、参加者は熱心に聴き入っていました。

後半の質疑応答では、参加した女性研究者や大学院生から事業内容への具体的な質問が飛び交い、本事業への関心の高さがうかがえました。

今後も継続してこのような機会を設け、女性研究者の交流の輪が広がることを期待しています。



ダイバーシティ研究環境実現 イニシアティブ事業説明会 (女性リーダー育成型)

女性研究者交流会

2023年
12/14
15:00~16:30

本学が事業推進するために実施する「女性研究大学院生を対象とした女性研究リーダー育成プログラム」に際し、説明会の開催及び女性研究者の募集、さらには本学がダイバーシティ推進を推進する女性研究リーダー育成制度を説明いたします。
本事業の期間は令和5年度から令和10年度までの6年間で、最初の1.5年以内から約7割の参加者を含む1.5割程度が、事業終了後も継続することを目指しています。
また、本事業は、「新しい産業分野」の創出の一つである本学の研究力向上にも貢献できるものと見込まれ、事業開始の大学関係者として、学長をセンター長とする「女性研究リーダー育成推進センター」を創設しました。
つきましては、本事業の開始に際し、本学の教職員並びに大学院生の皆さまに、説明会の参加内容を周知いたすべくこの機会に開催いたします。オンラインでもご参加いただけますので、ご参加の意向をお知らせください。ご参加の意向を伺いますようお願い申し上げます。

女性活躍推進部長
高橋 淳子

日 時 令和5年12月14日(木) 午後3時~4時30分
場 所 中央キャンパス2-11 (Zoom・オンライン同時配信有り)
Zoom URL: <https://00m.ju.vt3xi>
対象者 本学の教職員(助教以上)・女性教職員専攻
大学院生(修士以上課程)
本学の関係事務職員

主催・問合せ 女性活躍総合研究所 Mail: lwcareer@mukogawa-u.ac.jp
文部科学省科学研究費助成事業ダイバーシティ推進型国際化推進プログラム(女性研究推進)

女性研究者のための リーダー育成研修を開催しました

アサーティブコミュニケーション
3月4日(月) 13:30~16:30

ハラスメント対策
3月8日(金) 13:30~16:30

リーダーシップ
3月11日(月) 13:30~16:30

異文化理解
3月15日(金) 13:30~16:30

<対象者>
本学女性研究者および教職員、大学院生(博士課程・修士課程)

◆アサーティブコミュニケーション
3月4日(月) 13:30~16:30

◆ハラスメント対策
3月8日(金) 13:30~16:30

◆リーダーシップ
3月11日(月) 13:30~16:30

◆異文化理解
3月15日(金) 13:30~16:30

選定初年度の取組として、2024年3月に「女性研究者のためのリーダー育成研修」を実施しました。今年度は、世間の耳目を集める「アサーティブコミュニケーション」「ハラスメント対策」「リーダーシップ」「異文化理解」の4テーマを取り上げ、学外講師をお招きしてそれぞれ3時間にわたって開催しました。各テーマはレクチャーと個人ワーク、グループワークで構成され、レクチャーで理解したことを個人ワークで自分の経験に落とし込み、グループワークで参加者間の経験や考えを学び合いました。参加者からは「今までの意識を改めるきっかけになった」「明日から早速使ってみたい」「同じ事例でもみんなの対応が少しずつ違って、これぞ多様性だと思った」などの声が聞かれました。

選定初年度の取組として、2024年3月に「女性研究者のためのリーダー育成研修」を実施しました。今年度は、世間の耳目を集める「アサーティブコミュニケーション」「ハラスメント対策」「リーダーシップ」「異文化理解」の4テーマを取り上げ、学外講師をお招きしてそれぞれ3時間にわたって開催しました。各テーマはレクチャーと個人ワーク、グループワークで構成され、レクチャーで理解したことを個人ワークで自分の経験に落とし込み、グループワークで参加者間の経験や考えを学び合いました。参加者からは「今までの意識を改めるきっかけになった」「明日から早速使ってみたい」「同じ事例でもみんなの対応が少しずつ違って、これぞ多様性だと思った」などの声が聞かれました。



ロゴが決まりました

Womenの頭文字である「W」をモチーフに、女性研究者として前進していく軌跡をデザインしました。色の重なりは、人との交わりを表現しています。支え合いながら進む先に未来が輝いています。

武庫川女子大学大学院 フェロシップ制度の募集について

本制度は、次世代のリーダーを担う若手女性研究者を育成するために創設された制度です。武庫川女子大学大学院博士後期課程または博士課程に在籍する女性学生が研究に専念できるように、一定期間研究奨励費を支援するとともに、大学院終了後の研究者としてのキャリアパスを確保することを期待しています。

- ◆申請期間 令和6年4月8日(月)~5月10日(金)
- ◆採用人数 3名程度
- ◆支給額 1人当たり年額60万円

武庫川女子大学女性研究リーダー研修 (在外研修・国内研修)の募集について

本制度は、女性研究リーダーを担う女性研究者の教育研究能力の向上を図ることを目的として創設されました。

- ◆申請要件 <次のすべてに該当するものとする。>
 - (1) 研修に派遣される年度の4月1日において、本学に継続して2年以上勤務する者
 - (2) 女性の専任教授・専任准教授・専任講師・専任助教・嘱託助教(助教(臨床)は除く)
 - (3) 武庫川学院在外研修規程及び武庫川学院国内教員研修規程に定める研修員でない者
- ◆女性研究リーダー研修(在外研修・国内研修)について
 - (1) 在外研修
海外の大学や研究機関からの招聘状に基づく専門領域の研究を行う研修
 - (2) 国内研修
国内における他の大学、若しくは研究機関等における専門領域の研究を行う研修
- ◆研修期間 2か月以上1年以内
- ◆採用人数 在外研修、国内研修を併せて、当該年度あたり5名程度
- ◆申請書の提出締切 令和6年4月10日(水)

詳細は、女性研究リーダー育成推進センターへお問い合わせください。

武庫川女子大学 女性研究リーダー育成推進センター

〒663-8558 兵庫県西宮市池開町6-46 TEL(0798)45-3506 FAX (0798)45-3686
E-mail cawl@mukogawa-u.ac.jp URL <https://www.mukogawa-u.ac.jp/~cawl/>

